

東西道路改修計画（国道 70 号線）（第一期）【パキスタン】

施策所管局課 国別開発協力第二課
 評価年月日 平成 31 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	パキスタン・イスラム共和国
(2) 案件名	東西道路改修計画（国道 70 号線）（第一期）
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日，供与条件などを含む	<p>国道 70 号線の山岳区間約 34km の改修を行い，交通の隘路の解消を図ることにより，バロチスタン州とパンジャブ州との間のアクセスを向上させ，地域経済の発展に寄与するもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土木工事 ・コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日：平成 20 年 5 月 1 日 イ 供与限度額：154.92 億円 ウ 金利：0.2%（コンサルティングサービスについては，0.01%） エ 償還（据置）期間：40（10）年 オ 調達条件：日本タイド</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業計画当初，バロチスタン州の州都クエッタとパンジャブ州の州都ラホールを結ぶ東西横断道路のうち，国道 70 号線を通るルートは，農作物，鉱業生産物等の輸送を担う物流上の重要なルートであるが，国道 70 号線の山岳部においては，急峻かつ急カーブで幅員の狭い区間があるため，大型車両は通行することができず，更にトラックの転倒などの事故や，土砂災害による道路封鎖の頻発により，一般乗用車等の通行にも支障を来しており，道路拡幅等によるアクセス向上が課題であった。</p> <p>現在においても，同国においては道路交通への依存度が高く，全旅客輸送の 91%，貨物輸送の 96%を占めており，本事業を通じ交通の隘路の解消を図ることにより，バロチスタン州とパンジャブ州間のアクセスの向上や，東西物流の活性化による地域経済の発展につながるが見込まれることから，現在も本事業に関する社会的ニーズがある。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>コントラクターの調達に係る入札不調によって遅延が発生したものの，再入札の結果，コントラクターとの契約を無事に完了し，着工済である。工事は順調に進められており，本事業については 2019 年 11 月頃までに完成する見込み。</p>
(2) 今後の対応方針	<p>本件に関する社会的ニーズが引き続きあり，事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれている。事業の進捗を妨げていた要因である本体工事の入札は無事に完了し，着工済であり，貸付け最終段階にあることから，引き続き支援を継続する。</p>
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html)

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 国際協力機構の案件検索
(https://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php)・ 国際協力機構の事業事前評価表
(https://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html)・ そのほか国際協力機構から提出された資料 |
|--|--|